

ご使用に際して、この説明文書を必ずお読み下さい。
また、必要な時に読めるよう大切に保管して下さい。

第2類医薬品

鎮痛消炎パップ剤 サンツールIDパップDX 30枚入 1枚:10cm×14cm

[特長]

- 鎮痛消炎成分のインドメタシンに消炎効果のあるグリチルレチン酸と患部の血行をよくするトコフェロール酢酸エステルの2成分を配合したパップ剤です。
- インドメタシンとグリチルレチン酸が痛みの原因物質を鎮め、トコフェロール酢酸エステルの血行促進作用により腰痛、関節痛などの痛みを伴う症状に優れた効果を発揮します。

△ 使用上の注意

☒ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります。)

1.次の人は使用しないで下さい。

(1)本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状(発疹・発赤、かゆみ、かぶれ等)を起こしたことがある人 (2)ぜんそくを起こしたことがある人(ぜんそくを起こしたことがある人はインドメタシン等の抗炎症剤を使用するとぜんそく発作を誘発することがあります。) (3)15歳未満の小児

2.次の部位には使用しないで下さい。

(1)目の周囲、粘膜等 (2)湿疹、かぶれ、傷口 (3)みずむし・たむし等又は化膿している患部

3.連続して2週間以上使用しないで下さい。

☒ 相談すること

1.次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

(1)医師の治療を受けている人 (2)妊娠又は妊娠していると思われる人 (3)薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人

2.使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ、はれ、ヒリヒリ感、熱感、乾燥感

3.5~6日間使用しても症状がよくならない場合は使用を中止し、この説明文書を持つて医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

[効能・効果]

肩こりに伴う肩の痛み、腰痛、関節痛、筋肉痛、腱鞘炎(手・手首の痛み)、肘の痛み(テニス肘など)、打撲、捻挫

[用法・用量]

表面のプラスチックフィルムをはがし、1日2回を限度として患部に貼付して下さい。

〈用法・用量に関する注意〉

(1)定められた用法・用量を守って下さい。(2)本剤は、痛みやはれ等の原因になっている病気を治療するのではなく、痛みやはれ等の症状のみを治療する薬剤ですので、症状がある場合だけ使用して下さい。(3)患部が汗等で濡れている時は、よく拭いて下さい。(4)皮膚の弱い人は、使用前に腕の内側の皮膚の弱い箇所に1~2cm角の小片を目安として半日以上貼り、発疹・発赤、かゆみ、かぶれ等の症状が起きないことを確かめてから使用して下さい。

[成分・分量] 膠体100g (1000cm²)中

成 分	分 量	はたらき
インドメタシン	0.5g	炎症を鎮め、痛みをやわらげます
トコフェロール酢酸エステル	0.3g	患部の血行をよくします
グリチルレチン酸	0.05g	炎症を抑えます

添加物:ゼラチン、エデト酸ナトリウム水和物、マクロゴール、ポリソルベート80、l-メントール、カオリン、酸化チタン、濃グリセリン、D-ソルビトール、ヒマシ油、ポリアクリル酸部分中和物、カルメロースナトリウム、pH調節剤、その他2成分含有

[保管及び取扱い上の注意]

(1)直射日光の当たらない涼しい所に保管して下さい。(2)小児の手の届かない所に保管して下さい。(3)他の容器に入れ替えないで下さい。(誤用の原因になったり、品質が変わることがあります。)(4)未使用分はもとの袋に入れ、チャックをきちんと閉めて下さい。使用期限内であっても開封後はなるべく早く使用して下さい。(5)使用期限を過ぎた製品は使用しないで下さい。

製造販売元：東和製薬株式会社
和歌山県紀の川市貴志川町丸栖1229番地

〈ご相談窓口〉
お買い求めのお店又は下記窓口まで
東和製薬株式会社(お客様相談窓口) ☎ 0120-108-871
時間 9:00~17:30(土・日・祝日を除く)



4 987450 002593

副作用被害救済制度
電話 0120-149-931(フリーダイヤル)

使用期限

製造番号

紙 01